

決算報告書

第 18 期

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

株式会社 プレミアライフ

貸借対照表

(2023年 3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額(円)	科 目	金 額(円)
流動資産	243,965,540	流動負債	236,942,393
現金及び預金	207,007,781	未払金	42,837,487
売掛金	2,024,203	未払法人税	5,057,300
立替金	164,752,345	未払消費税	1,344,647
前払費用	10,758,086	仮受金	215,690
未収入金	10,630,815	前受金	178,919,574
貸倒引当金	△ 151,207,690	預り金	373,724
		賞与引当金	8,193,971
固定資産	9,384,974		
有形固定資産	6,268,929	固定負債	55,992,117
建物附属	3,240,918	保証履行引当金	55,543,802
車両及び運搬具	1	資産除去債務(長期)	431,395
工具器具備品	2,968,014	長期繰延税金負債	16,920
一括償却資産・有形	59,996	負債合計	292,934,510
		純資産の部	
投資その他の資産	3,116,045	株主資本	△ 39,583,996
敷金及び保証金	3,116,045	資本金	30,000,000
		利益剰余金	△ 69,583,996
		利益準備金	5,748,000
		繰越利益剰余金	△ 75,331,996
		(当期純損失)	(135,439,323)
		純資産合計	△ 39,583,996
資産合計	253,350,514	負債及び純資産合計	253,350,514

注 記 事 項

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産(リース資産を除く)
定率法を採用しております。
2. 引当金の計上基準
 - (1) 賞与引当金
従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
3. 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

II. 会計方針の変更に関する注記

(収益認識関係)

1. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

注記事項「I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記 4. 重要な収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

2. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当会計年度末において存在する顧客との契約から翌会計年度以降に認識すると見込まれる収益の金額並びに時期に関する情報

(1) 契約負債の残高等

顧客との契約から生じた契約負債の期首及び期末残高は、以下のとおりであります。

契約負債	当会計年度 (千円)
期首残高	185,599
期末残高	178,920

(2) 残存履行義務に配分した取引価格

残存履行義務に配分した取引価格の総額及び収益の履行が見込まれる期間は、以下のとおりであります。

	当会計年度 (千円)
1年以内	145,036
1年超2年以内	33,883
2年超3年以内	0
3年超	0

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度の末日における発行済株式の総数
普通株式 当事業年度末株式数 600 株

以 上